

平成 26 年 12 月 10 日

都道府県ホッケー協会 殿
日本社会人ホッケー連盟 殿
日本学生ホッケー連盟 殿
全国高等学校体育連盟ホッケー専門部 殿
中学校部会 殿
スポーツ少年団部会 殿
ホッケー日本リーグ機構 殿
公認競技役員 殿

公益社団法人 日本ホッケー協会
技術委員会 委員長 真 喜代司

ユニフォーム規程に関する通知

平素より多大なるご支援をいただき誠にありがとうございます。
さて、当協会技術委員会ではユニフォームに関する規程を下記のように改訂することを決定しましたのでここにご通知申し上げます。

- ① ユニフォームはチーム全員が同仕様なものを着用することとする。
(半袖なら全員半袖、長袖なら全員長袖)
- ② ユニフォームの一部として着用されていたロングスパッツの使用を禁止する。但し、立った状態でスコートやパンツの下に隠れて見えない短いスパッツは着用してもよい。
- ③ アンダーシャツに関しても②と同様の扱いとするが、厳寒期にはその仕様が全く同じもの（同色・同寸法）で全員が着用するものについては認めることとする。その場合は大会 TD の承認を経て着用することとする。
- ④ 宗教的理由や医師が認める健康上の理由の場合はこの限りではない。
その場合は大会 TD の承認を経て着用することとする。
- ⑤ この改訂は、平成 27 年 4 月 1 日より施行する。

【改訂理由】

ホッケー競技におけるユニフォームの概念は、上着・パンツ（スコート）・ストッキングの 3 種類しかないということが基本であり人間本来もっている能力をこの 3 種類のユニフォーム以外のもので高めることはできない。

またホッケー競技をよりメジャースポーツに近づけることを常に模索しており、将来テレビ放映も再三行われるようにしたい。その認識においてビジュアル的にチームユニフォームの統一性を図りホッケー競技者の素晴らしさをアピールすることが重要と考える。そして国際大会でロングスパッツやアンダーシャツが着用されていないことも理由の一つである。